

(伊良尾山遠望)

# 萩ジオパーク推協だより

2018年3月30日 No. 37

〒758-8555 山口県萩市大字江向 510  
TEL : 0838-21-7765 FAX : 0838-25-7767  
e-mail : [hg-geo@city.hagi.lg.jp](mailto:hg-geo@city.hagi.lg.jp)  
HP : <http://www.city.hagi.lg.jp/site/hg-geo/>

発行：萩ジオパーク構想推進協議会  
事務局：萩市ジオパーク推進課  
Facebook: <https://www.facebook.com/HagiGeoProject>

## ～JGN 加盟に向けて再チャレンジ !!! 推進協議会臨時総会を開催～ 3/26(月)

3月26日(月)、萩市役所大会議室において、協議会委員・各部長に加え、脇田顧問(山口大学教授)、柚洞顧問(徳山大学准教授)のご出席を得て、萩ジオパーク構想推進協議会の臨時総会を開催しました。

冒頭、会長の藤道萩市長から、JGN 加盟に向けての再チャレンジに際して改めて協力をお願いしたい旨の挨拶があり、議事等に入りました。

議事では、「NPO 萩元気食の会」、「豊ヶ淵交流事業実行委員会」、「福栄文化遺産活用保存会」、「越ヶ浜自治会」の協議会新規加入や、中村前副会長の後任副会長として奥山豊ヶ淵交流事業実行委員会長を選任することなどの承認の後、申請に向けて切れ目ない活動を展開するために平成30年度の事業計画及び予算について、事務局案が承認されました。

その後、申請に向けた状況等について、両顧問及び事務局から説明並びに報告があり、申請書の作成については会長と顧問に一任することが承認され、意見交換の後、臨時総会を閉会しました。

今回承認された平成30年度事業計画には、平成30年度のJGN加盟再申請のほか、平成29年度に続く萩ジオマスター講座の開催や様々な普及活動などの事業が予定されており、益々充実した協議会活動を展開してまいります。

今後、事務局では、「地球の視点で『萩らしさ』が見える、伝わる」取組に加え、当面の最優先課題として平成30年度のJGN加盟に注力してまいりますので、皆様のご協力をお願いいたします。



(臨時総会での協議の様子)

### 事務局転任のご挨拶 大変お世話になりました。

この度、異動により推進協議会事務局を離れることになりました。

協議会発足以降、私の力不足から御心配、御迷惑をおかけすることが多々ございましたが、皆様方にたいへんな御力添えをいただき、萩ジオパーク構想の推進に取り組むことができましたことに深く感謝申し上げます。今後は、私も一会員として皆様とともに活動推進に取り組んでまいりたいと思います。

最後になりましたが、皆様方のますますの御健勝と御活躍をお祈り申し上げます。

萩ジオパーク構想推進協議会事務局 福島康行

## 萩ジオプランナーによるモニターツアーの実施 3/3(土)・3/11(日)

3月3日(土)と11日(日)に、モニターツアーが実施され、企画、準備と当日の案内は全てジオプランナーの皆さんによって行われました。

萩ジオプランナー養成講座(2月3、4日)を受講された皆さんが、引き続き2月17日、24日に企画会議を実施しました。テーマの設定から始まり、伝えたいことを最大限に伝えるためにはどんな手法を使ったらいいのか、場所はどこがいいのかなど、全員で知恵を出し合って企画を練りました。

完成したのは「萩城下町は‘3’から始まった?!」をテーマとした謎解き型ツアー。萩城下町の始まりである萩城は、どうしてあの場所に建てられたのか? 3つのマグマの活動が、“天然の要害”と呼ばれる好立地をつくりあげた…?! 萩三角州近辺の地質・地形の成り立ちと、それを巧みに利用した人々の知恵をひも解こうとする内容でした。

新たに考案した小道具や実験装置が登場したり、知り合いに頼んで特別コースのミニクルージングを組み込んだり、手作りだからこそ自分たちにしかできないものになりました。

参加者アンケートには、船上から指月山を見るなど普段できない特別な体験が良かった、といった満足度の高さをうかがえる感想もあれば、テーマがわかりにくかった、といった今後の課題となる意見もみられました。

萩ジオパーク構想で目指すジオツアーの商品化までの道のりは、まだまだ遠く険しいものです。しかし、数ヶ月前までは何の関心もなかった一般市民の方々が、こうしてモニターツアーを企画するまでになったことは、とても大きな前進ではないでしょうか。萩ジオプランナーのみなさんの活動はこれからも続きます。今後は、ジオツアーの商品化を目指したモニターツアーを繰り返し実施していく予定です。みなさん、ふるってご参加いただき、より面白いツアーづくりのためにご意見をいただければと思います。

(上：企画会議の様子)

(中：ツアーの様子)

(下：三角州の成り立ちの実験)



## 萩ジオパーク構想“初”の案内板ができました

この度、萩ジオパーク構想の取組を開始してから“初”となる見どころやサイトを紹介する案内板を設置しました。

今回、設置する案内板は、萩市弥富にある“農産物販売施設 一らるSHOP315”、同じく弥富にあるジオサイト“豊ヶ淵”の駐車場、そして萩市の南の玄関口となる道の駅“あさひ”駐車場の3ヶ所です。

この案内板は、来訪者に分かりやすく説明するという目的はもちろん、これを利用してより良いガイダンスができるよう、地元でガイドする方々の意見を反映させたく、弥富に設置した2基の案内板については、豊ヶ淵交流事業実行委員会の皆さんと4回もの協議を重ねて作成したものです。12月に第1回目の協議をした



(一らるSHOP315に設置された案内板)

時は、まだ白い紙に手書きのイメージ図だけだったものが、「地図はこの範囲にしよう」「〇〇さんの撮った写真を載せよう」「特産物はこれを紹介しよう」など、みんなの意見や思いをたくさん反映したすばらしいものになりました。完成に近づいた時、地元の皆さんに「お披露目会をやろう」とおっしゃっていただいた時は、嬉しくて涙が出そうになりました。3月21日(水)は雨の降る中でしたが、地元主催のもと、会長の藤道市長も参加し、無事お披露目式が挙行されました。地元で愛される思いの詰まったジオパークの案内板。これからもどんどん増殖していきます。

## 萩ジオさんぽ～下を向いて歩こう～第4話・5話の撮影をしました

昨年からはまった萩ケーブルの特集番組「萩ジオさんぽ～下を向いて歩こう～」の第4話と第5話の撮影が、3月1日と27日に行われました。

第4話は『笠山の陸と海の森はゴツゴツ岩のおかげ!?!』をテーマに、笠山の溶岩流と、それが育んだ陸上と海中の生態系をめぐるしました。ゲストには地元・越ヶ浜中学校の生徒さんをお迎えし、地元で「道を開ける」と呼ばれているワカメの茎を裂いて乾燥させる昔ながらの作業を「つばきの館」の皆さんのご協力で行いました。

第5話は『萩城はマグマの城?!』というテーマで、花崗岩の指月山を利用した城作りの知恵をたどりました。ゲストは萩高校新聞部の生徒さんたち。萩八景遊覧船のご協力で、普段は見られない指月山の北側を海上から見るという、特別な体験をしました。

第4話は3月12日(月)、第5話は3月30日(金)の放映でした。萩ジオさんぽは、これまでニュース番組内の特集枠としての放送でしたが、4月からは単独番組として放送されることになりました(4月は第5話が週3回の予定で放映)。今後もますます面白い番組をお届けします。お楽しみに!



(番組撮影の様子)

## ジオ・カメラ散歩



【好評ジオ鍋】萩・明倫学舎1周年記念でのおふるまい。「なぜ美味しい」パネルも掲示。



【ジオイマージュ】大地をイメージしたパンを「萩のジオパークってなんじゃろう会」さんが、市内のパン屋さんと共同開発。どこをイメージしているかわかりますか?

【萩ジオマスターからの投稿写真】遙か40万年前に伊良尾山が流した溶岩流。亀甲状の柱状節理を見せる畳ヶ淵には、龍神伝説が語り継がれています。(萩ジオマスター：奥山 明)

★みなさまからのとっておきの写真を、お待ちしております。  
(送り先) e-mail: [geo@hagi.lg.jp](mailto:geo@hagi.lg.jp)

## お菓子なジオパークめぐり

### 火山島で生きる人々の歴史がつまった煎餅

伊豆半島の東沖に位置する伊豆大島は、火山によって形成された島。川がなく、水田をつくることができなかったため、かつては年貢を塩で納めていました。

塩づくりのために牛を飼っていましたが、それが明治以降に乳牛の飼育にかわっていきました。牛乳煎餅は、火山島で生きる人々の歴史が詰まったお菓子なのです。

### 牛乳煎餅（伊豆大島ジオパーク）



### ジオパーク・ワンポイント講座⑤

#### ジオツアーってどんなツアー？

各地のジオパークでは、ジオツアーと呼ばれるツアーを展開しています。“ジオ”だから、岩を見てまわるんだろう！……岩のマニアが喜びそうですね。

でも、必ずしもそうではありません。萩では、もっと深いツアーの開発を進めています。

萩の美味しい食べもの、美しい景観、工芸品などがどうして生まれたのか、それを地質や地形から紐解く体験型ツアーです。今年から、「萩の大地と人とのつながりを楽しもう！」をテーマに、地域の皆さんと一緒に企画したツアーを次々と開催予定です。どうぞご期待ください！

## 4月の予定

○萩・美祢共同企画「長州路おもてなし清掃物語」4月8日（日）9：00～10：

30 場所：美祢市美東保健福祉センター 内容：地域高規格道路小郡萩道路IC付近の清掃活動 主催：きれいなまち・萩推進市民会議 問合せ：萩市環境衛生課（0838-25-3146）※申込みは終了しています。

●geo とも（萩ジオ友の会）定例会「萩大島へジオ探訪！」4月14日（土）10：20～17：10 集合場所：萩海運 内容：萩ジオマスター有志が結成した「geo とも」は月1回定例会を開催。初回の現地探訪会。（雨天中止の際は13：30から萩・明倫学舎で座学・座談会） 参加費：1,600円 主催：geo とも 問合せ：萩市ジオパーク推進課（0838-21-7765）※申込みが必要です。参加にあたっては自己責任です。

○日本一おもしろい火山体験ツアーin 笠山をみんなでつくろう 4月18日（木）13：30～16：00 会場：笠山山頂展望台 内容：子ども対象の火山・笠山を体験できるプログラムづくり 主催：萩ジオパーク構想推進協議会 問合せ：萩市ジオパーク推進課（0838-21-7765）

●はぎジオカフェ 4月19日（木）18：30～20：00 会場：萩ゲストハウス ruco（萩市唐樋町92）、参加費：200円（飲み物代は別途）、主催：萩ジオパーク構想推進協議会 申込み：前日までに萩市ジオパーク推進課（0838-21-7765）※全国のジオパークからお菓子をお取り寄せ。どこのジオパークかは当日までヒミツ。

○Mine 秋吉台ジオパークジオカフェ 4月23日（月）14：00～16：00 会場：美祢市歴史民俗資料館（美祢市大嶺町東分279-1） 内容：昔の大嶺町の様子が写った写真を持ち寄り、当時の話をみんなで語り合う 主催：Mine 秋吉台ジオパーク推進協議会 申込み：Mine 秋吉台ジオパーク推進協議会事務局（0837-63-0055）

※ ●の行事に参加される場合は、必ず萩ジオパーク構想推進協議会事務局（0838-21-7765）までご連絡をお願いします。